

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語Ⅳ A	
科目基礎情報							
科目番号	0023		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	機械工学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		1		
教科書/教材	Power-UP English Pre-Intermediate (南雲堂) プリント、英和辞典、和英辞典、電子辞書						
担当教員	新福 豊実						
到達目標							
1. 工業英検3級程度の語彙・構文・基本表現を理解できる。 2. 実用英検の準2級程度の語彙・構文・表現が理解でき、リスニングの問題も解くことができる。 3. TOEIC400点レベルのreading&listeningの問題を解くことができる。 4. business英語の語彙・構文・表現を理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	工業英検準2級程度の語彙・構文・基本表現を理解できる。		工業英検3級程度の語彙・構文・基本表現を理解できる。		工業英検3級程度の語彙・構文・基本表現を理解できない。		
評価項目2	実用英検の2級程度の語彙・構文・表現が理解でき、リスニングの問題も解くことができる。		実用英検の準2級程度の語彙・構文・表現が理解でき、リスニングの問題も解くことができる。		実用英検の準2級程度の語彙・構文・表現が理解できず、リスニングの問題も解くことができない。		
評価項目3	TOEIC450点レベルのreading&listeningの問題を解くことができる。		TOEIC400点レベルのreading&listeningの問題を解くことができる。		TOEIC400点レベルのreading&listeningの問題を解くことができない。		
評価項目4	business英語の語彙・構文・表現を理解でき、使用することができる。		business英語の基本的な語彙・構文・表現を理解できる。		business英語の基本的な語彙・構文・表現を理解できない。		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE 1(2)(a) JABEE 1(2)(f) 教育プログラムの科目分類 (1)② JABEE (2012) 基準 1(2)(a) JABEE (2012) 基準 1(2)(f) 教育プログラムの学習・教育到達目標 2-3 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2-b 教育プログラムの学習・教育到達目標 4-3 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4-b							
教育方法等							
概要	実用英語能力の向上を目指し、一例としてTOEICに対処できるリスニング、および語彙力、構文、読解等の学習強化をはかる。						
授業の進め方・方法	英検2級以上取得、TOEIC450点以上獲得、工業・business英語を正しく読み書きできる英語力を養うための学習コースである。 4年生までに習得した英語(語彙、文法、読解等)の復習及び発展・強化を主軸として授業を進めていく。						
注意点	予習・復習を十分に行之、各自、語彙力、文法力、読解力、リスニング力の強化のため、日々英語学習に取り組むこと。なお、本科目は学修単位〔講義Ⅰ〕科目であるため、指示内容について60分程度の自学自習(予習・復習)が必要である。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	1. College Life (1)		☐ 英語の音声の規則が理解できる。		
		2週	1. College Life (1)		☐ 英語の音声の規則が理解できる。		
		3週	2. College Life (2)		☐ 品詞が理解できる。		
		4週	2. College Life (2)		☐ 品詞が理解できる。		
		5週	3. Hobbies		☐ 自動詞・他動詞が理解できる。		
		6週	3. Hobbies		☐ 自動詞・他動詞が理解できる。		
		7週	4. Romance		☐ 英語の音声の規則が理解できる。		
		8週	4. Romance		☐ 英語の音声の規則が理解できる。		
	2ndQ	9週	5. Transportation		☐ 5文型が理解できる。		
		10週	5. Transportation		☐ 5文型が理解できる。		
		11週	6. Business		☐ 時制が理解できる。		
		12週	6. Business		☐ 時制が理解できる。		
		13週	7. Society		☐ 完了形が理解できる。		
		14週	7. Society		☐ 完了形が理解できる。		
		15週	試験答案の返却・解説		試験において誤った部分を理解できる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	(-10)	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0